

## 第7章 観光

### 7-1 ハノイ市における観光の現況

#### (1) 観光の現状

ハノイ市は1010年、李王朝が起こしたもので、一時期フエに首都が遷都されたが、約1,000年に渡ってベトナムの中枢を担っていた。19世紀末フランスが租借地として統治した時代に総督府が置かれたことから、フレンチ・コロニアル建築の建物が今でも街の随所にみられる。

ハノイ市には515か所の遺跡があり、ベトナム全土(2,594か所)の遺跡の20%がハノイ市に集中している。ハノイ市は、Hoan Kiem湖の北側に位置する旧市街地を中心に発達し、現在、人口288万人(12区、面積921km<sup>2</sup>)を抱える近代的な大都市に発展した。

ハノイ市は、ホーチミン廟、文廟、一柱寺、戦争博物館、美術博物館などの観光スポット、Hoan Kiem湖、西湖などの大小20を超える湖、大きな街路樹が道路の両側に整然と並ぶ街路などの観光資源を有し、歴史と湖、緑の自然景観を包含した街である。

また、ハノイ市から東へ100kmほど行った海岸付近には世界遺産に指定されているハロン湾の海浜リゾートがある。さらに、ハノイ市はノイバイ国際空港をもち、ベトナムの首都として、国際的な観光の拠点となっている。

上記のハノイ市の豊富な観光資源をまとめると次のようになる。

- ・ 仏教寺院、歴史ある街並み、遺跡、史跡、文化遺産
- ・ 海浜、河川、田園風景、山間部などの自然景観
- ・ 多彩な民族文化

Hoan Kiem湖の西側、及び北側に位置する旧市街地では、雑貨店、土産店が軒を並べ、溢れんばかりのベトナム雑貨、土産を揃えている。近年、このようなオリエントルのなかにも西欧風なセンスをもつベトナム雑貨が人気を集め、ハノイ市はショッピングを楽しむ街としても、日本人や外国人観光客にも注目されるようになった。

また、ハノイ市はフランスの影響もあり、洒落たレストラン、洗練されたカフェなど、清潔でモダンであるばかりでなく、生春巻、フォー、海鮮料理などのベトナム料理は、特に外国人観光客に喜ばれている。

このように、外国人観光客にとって、ハノイ市では見る、買う、味わうの三拍子そろった楽しみを体験することができ、外国人には魅力ある街といえる。

## (2) 観光客数の推移

### 1) 外国人観光客の推移

観光としてのハノイ市の国際的な認識は、外国人観光客の増加にも現れている。

ハノイ市を訪問した外国人観光客数は、1997～2002年にかけて約2.4倍に増加しており、2002年では前年と比較して33.0%増の約93万人となっている。

また、ベトナムを訪問した外国人観光客数は、1997～2002年にかけて約1.5倍に増加しており、2002年では前年と比較して12.8%増の約263万人となっている。

なお、1998年にハノイ市を訪れた観光客数が、前年と比較して-10.0%と一時減少しているのは、1997年中頃に生じたアジア金融恐慌の影響を受けたからである。

表7-1にハノイ市及びベトナムを訪問した外国人観光客数の推移を示す。

表7-1 外国人観光客の推移

		1997年	1998年	1999年	2000年	2001年	2002年
ハノイ市*1	観光客数(人)	391,000	351,900	380,000	500,400	700,000	931,000
	対前年伸び率(%)	-	-10.0	8.0	31.7	39.9	33.0
ベトナム*2	観光客数(人)	1,715,637	1,520,128	1,781,754	2,140,100	2,330,050	2,627,988
	対前年伸び率(%)	-	-11.4	17.2	20.1	8.9	12.8

出典：\*1) 1997年～2001年：Comprehensive report on Adjustments and amendments to the Master Plan for Hanoi Tourism Development (between 2002 – 2010)

2002年：Hanoi Department of Tourism

\*2) 1997年～2002年：VNAT

ベトナム政府・州・産業界では、外国人観光客を誘致するため、様々なメディアを通じ歴史・文化・国民性を各国へ紹介しているが、国際的観光市場に関する知識がまだまだ十分とはいえない。

### 2) 国内観光客の推移

ハノイ市観光への国内観光客数は、1997～2002年にかけて、約3.5倍に増加しており、2002年では前年と比較して23.9%増の285万人となっている。

1999年後半には、週40時間労働の原則が全国的に施行されている。これにより国民の余暇の時間が増え、週末観光の需要が増加し、2000年では前年と比較して100.1%増を示している。

表7-2にハノイ市への国内観光客数の推移を示す。

表 7 - 2 国内観光客数の推移

	1997年	1998年	1999年	2000年	2001年	2002年
観光客数(人)	809,000	936,900	1,050,000	2,100,600	2,300,000	2,850,000
対前年伸び率(%)	—	15.8	12.1	100.1	9.5	23.9

出典：1997年～2001年：Comprehensive report on Adjustments and amendments to the  
Master Plan for  
Hanoi Tourism Development (between 2002 – 2010)  
2002年：Hanoi Department of Tourism

外国人観光客は、ハノイ市観光局（Hanoi Department of Tourism）の統計によると、2001年には中国、フランス、日本、アメリカ、英国等の162か国からベトナムへ訪問している。

過去、ハノイ市への外国人観光客は、東ヨーロッパ、旧ソビエト連邦からの訪問者が大半を占めていたが、近年、これらの国からの訪問者は、ベトナムが自由経済を導入してから減少している。

一方、近年では中国、北東アジア、西ヨーロッパ、及び北アメリカからの訪問者が増加し大半を占めるようになった。現在これらの国が、ベトナム観光産業の主たる市場と考えられている。

2002年時点で、ハノイ市を訪れる外国人観光客の上位3国は、中国、フランス、日本の順になっている。また、ベトナムを訪れる外国人観光客の上位3国は、中国、日本、アメリカの順になっているが、アメリカ・台湾・韓国からの観光客は、ハノイ市を訪れる割合が以前より低くなっている。

表7-3にハノイ市及びベトナムを訪問した外国人観光客の国別人数を示す。

表 7 - 3 外国人観光客国別人数（2002 年）

No.	国 名	ハノイ市訪問者		No.	国 名	ベトナム訪問者	
		人 数	比 率			人 数	比 率
1	China	355,934	38.2%	1	China	724,385	27.6%
2	France	96,152	10.3%	2	Japan	279,769	10.6%
3	Japan	93,925	10.1%	3	USA	259,967	9.9%
4	USA	47,664	5.1%	4	Taiwan	211,072	8.0%
5	Australia	40,507	4.4%	5	France	111,546	4.2%
6	England	33,103	3.6%	6	South Korea	105,060	4.0%
7	Germany	28,516	3.1%	7	Australia	96,624	3.7%
8	Taiwan	20,378	2.2%	8	United Kingdom	69,682	2.7%
9	South Korea	18,255	2.0%	9	Cambodia	69,538	2.6%
10	Thailand	15,159	1.6%	10	Germany	46,327	1.8%
11	Switzerland	14,009	1.5%	11	Malaysia	46,086	1.8%
12	Canada	13,268	1.4%	12	Canada	43,552	1.7%
13	Malaysia	12,685	1.4%	13	Thailand	40,999	1.6%
14	Spain	12,472	1.3%	14	Laos	37,237	1.4%
15	Singapore	11,142	1.2%	15	Singapore	35,261	1.3%
	Others	117,831	12.6%		Others	450,883	17.2%
	合 計	931,000	100.0%		合 計	2,627,988	100.0%

出典：Hanoi Department of Tourism

出典：VNAT

表 7 - 3 に示すように、ハノイ市を訪れる外国人観光客のうち、陸続きの中国からの観光客が圧倒的に多く、全体の約 4 割を占めている。近年、ベトナムと中国の経済交流が活発化しており、また、ハノイ市と昆明を結ぶ新設の国際鉄道も、両国間の人の流入を促進するための重要な役割を担っている。

外国からハノイ市への訪問者を目的別に分類すると、約 80% が観光、約 20% がビジネスを訪問目的としており、観光目的の訪問者が大半を占めている。

### (3) 宿泊施設の現状

現在、ハノイ市には新しいホテルがいくつか建設され、5 スターと称されるホテルはヒルトン・ハノイ・オペラ（269 室）、ホテル日航ハノイ（255 室）をはじめ、7 軒となっており、国際基準を満たすホテルは約 400 軒で、約 1 万室となっている。

近年、ハノイ市の多くの既存宿泊施設は、観光客のニーズに適するようアップグレード化が図られているが、いまだ、3 スター以上のホテルは不足している。

ハノイ市には、Hanoi Tourism School や Hanoi Tourism and Commerce School 等の、宿泊施

設に勤務するスタッフの教育・訓練を行う施設があり、スタッフ及び、サービスの質を向上するよう努力しているが、更なる教育・訓練を行い改善することが必要である。

#### (4) 滞在日数の現状

ハノイ市を訪問する外国人観光客の平均滞在日数は、1997年時点で2.5日（実績値）、2000年時点で2.8日（予測値）とあまり長くはない。

ハノイ市における滞在日数が短い要因として、以下の事項があげられる。

- ・ハノイ市以外の地域が、新規リゾート地の開発、観光産業の改善により、観光客を呼び寄せたため。
- ・外国人観光客の約4割を占める中国人観光客の滞在日数が、他の外国人観光客と比べて短いため。
- ・ハノイ市の観光産業、特にツアー、イベントが多様化されていないため。
- ・ハノイ市の慢性的な交通渋滞や都市環境の悪化によるため。

観光客をハノイ市により長く滞在させる方策として、サービスレベルの向上、ツアー商品の多様化、魅力ある都市環境の形成等が考えられ、今後、観光開発に関してより詳細に検討を進めることが重要である。

表7-4に滞在日数の推移を示す。

表7-4 滞在日数の推移

	1996年	1997年	1998年	1999年	2000年
外国人観光客	2.5	2.5	2.6	2.7	2.8
国内観光客	2.0	2.0	2.1	2.2	2.3

注) 1996年－1997年：実績値

1998年－2000年：予測値

出典：Comprehensive report on Adjustments and amendments to the Master Plan for Hanoi Tourism Development (between 2002 – 2010)

#### (5) 観光産業の現状

##### 1) 旅行業

現在、ハノイ市には約1,130の旅行会社があるが、国際基準を満たす旅行会社は92社にとどまっている。また観光産業にかかわっている従業員は1万8,000人で、そのうち約1,000人の公認観光ガイドがおり、約3,000人の未公認のガイドがいる。公認観光ガイドの言語別内訳は、50%が英語、20%が中国語、10%が日本語、20%がその他言語のガイドである。

## 2) 娯楽業

ハノイ市の既存娯楽施設は、緑地帯及び公園が中心となっている。

近年、Le Nin 公園、植物公園、Thu Le 動物園等の既存娯楽施設の改善、歴史的寺院の復元及び、西湖レクリエーションセンターの建設等を行っているが、増加する観光客の要望に応えるべく多様な娯楽施設がまだまだ不足している状況にある。

ハノイ市観光局の基本計画「'97 計画」(P.159 を参照のこと)では、ハノイ市における娯楽業を発展させるため、以下に示す活動が必要であると提言している。

- ・既存の娯楽施設を改良、拡張し、かつ近代的なレジャー活動を創造するために、投資をすることが必要である。
- ・新しい娯楽施設を建造すると同様に、既存の緑地帯及び公園を発展させることが必要である。
- ・郊外地区での大規模な新しい観光リゾートの建築が必要である。

## 3) 観光客輸送業

観光客の移動手段として、バイクタクシー及び cyclos が主に利用されている。しかし、外国人観光客に対し、不当な料金請求等を行う悪質なドライバーも多く、悪い印象を与えているため、市の関係当局は厳しい態度で臨んでいる。

2001 年時点で、28 のタクシー会社により、約 3,000 台のタクシーが市内に登録されている。また、タクシー料金を 15 ~ 17% 値下げすることにより、国内外の観光客の利用を促している。しかし、ハノイ市のタクシー料金は、地方の平均的なタクシー料金より、いまだ高値に設定されている。

ハノイ市及び近郊地における観光バスとしては、24 座席の小型バスが主流である。小型バスは道路の占有空間が小さく、大型バス (karosa) よりも渋滞を起こしにくいいため機動性が高く、観光客に対し多くの観光ルートを提供している。

ベトナムの鉄道及び鉄道施設は、良好な状態ではなく、国際的な基準に至っていない。鉄道は、主としてベトナム人の地域間交通手段として利用されており、外国人観光客の移動手段としては、十分に機能していない。

航空輸送は大幅に改善され、各ルートの便数を増加することにより、観光の発展に大きな役割を果たしている。

また、航空産業では、裕福な観光客向けにチャーター機の運行サービスを始めている。しかし、チャーター機は、値段が高く利用者が限られているため、運行は不定期である。

## 4) 観光産業への海外投資の現状

1998 年から 2000 年の間に、ハノイ市及び隣接エリアには 112 件の観光産業関連の海外投資プロジェクトがリストに上がった。

112件のプロジェクトのうち、91件（総額23億6,900万米ドル）のプロジェクトが実施されており、2000年時点で43件が運営中、30件が建設中、18件が行政手続き済みのプロジェクトである。

表7-5に1998～2000年にかけての、ハノイ市及び隣接エリアにおける観光産業関連の海外投資プロジェクトの実施状況を示す。

表7-5 観光産業関連の海外投資プロジェクトの実施状況（1998～2000年）

Situation of performance	Number of projects	Share (%)	Amount (million USD)	Share (%)
Under operation	43	47.25	1,026.82	43.34
Completed capital construction	30	32.97	889.02	37.52
Completing administrative procedure	18	19.78	453.4	19.14
Total	91	100.00	2,369.24	100.00

出典：Ministry of Planning and Investment and Institute of Tourism Development Research

上記、91件の海外投資プロジェクトのうち、貸アパート、オフィス及びホテル建設プロジェクトが78件、投資額21億6,000万米ドルであり、全プロジェクトの約90%を占めている。

観光リゾート、観光客輸送、娯楽、及びスポーツ設備に対する投資は、全プロジェクトの約10%にしか過ぎず、国際的な観光旅行市場の発展に影響を及ぼしている。

表7-6に1998～2000年にかけてのハノイ市観光産業への海外投資の内訳を産業別に示す。

表7-6 観光産業への海外投資内訳（1998～2000年）

Investment areas	Number of projects	Share (%)	Amount (million USD)	Share (%)
Office – apartment building complex	45	49.45	1,068.71	45.11
Tourism hotels	33	36.26	1,092.89	46.13
Tourist resorts	1	1.10	32.00	1.45
Tourist transportation	3	3.30	4.96	0.21
Entertainment & sport facilities	9	9.89	170.68	7.20
Total	91	100.00	2,369.24	100.00

出典：Ministry of Planning and Investment and Institute of Tourism Development Research

## 7-2 観光関連法規

観光に関連する法規としては、観光に関する政府中央官庁であるベトナム観光総局が監督機関として各種法令、規則、通達などを公布している。調査団員は、現状の法令・規制の内容及び問題点などを把握するためにハノイ市観光局へ質問状を提出した。

ハノイ市観光局から入手した資料が下記の関連法規リストである。本来なら、これらの内容を吟味、分析することが求められているが、すべてベトナム語で記されており、時間的な制約もあることから、残念ながら今回はそこまで調査することはできなかった。

参考のため、ハノイ市観光局から入手した資料のタイトルを翻訳して下記に示す。

- ・ Ordinance of Tourism dated 8/2/1999 issued by National Assembly  
(観光に関する条例)
- ・ Decree 27/2001/ND-CP dated 5/6/2001 issued by Government  
(旅行・観光ガイドについての法令)
- ・ Circular guide to implement Decree 27/2001/ND-CP dated 5/6/2001  
(内容は不明)
- ・ Decree 50/2002/ND-CP dated 25/4/2002  
(観光に関する犯罪の罰則の法令)
- ・ Decree 39/2000/ND-CP dated 24/8/2000 issued by Government  
(観光宿泊施設に関する法令)
- ・ Circular No 01/2001/TT-TCDL dated 27/4/2001  
(Decree 39/2000/ND-CP を実施するためのベトナム観光総局からの通達)
- ・ Regulation No 02/2001/QD-TCDL dated 27/4/2001  
(ベトナム観光総局から発行されたホテル格づけの法規)
- ・ Joint-Circular Police-Diplomatic No 04/2002/TTLT/BCA-BNG dated 29/1/2002  
(Decree 21/2001/ND-CP の法令で定められた外国人出入国及び住民に課せられた 条例に対する実施要領の通達)
- ・ Circular No 87/2002/TT-BTC dated 2/10/2002  
(観光宿泊施設のランクづけ決定における料金設定を大蔵省によって規定した通達)

## 7-3 観光関連省庁の組織体制

ベトナムにおける観光は、ベトナム観光総局 (VNAT) が管轄している。VNAT は首相直轄機関であり、他の省庁と同レベルに位置している。

また政府直轄市であるハノイ市、ダナン市、ハイフォン市、ホーチミン市の各市の地方人民委員会及び各省では、各々観光局が設けられており、行政的にはこれらの観光局が独立して活



動している。

すなわちハノイ市の観光に関しては、ハノイ市人民委員会（HPC）に属するハノイ市観光局が担当している。しかし、観光開発のために出資金が必要な場合には、ハノイ市観光局はHPCを通し、予算の請求、投資事業計画を策定し、事業費が500万米ドル以上であれば計画投資省（MPI）に申請を行い、政府（首相）の承認を得なければならない。

また、専門的な技術を要する観光開発や大規模な観光産業の建設が行われる場合には、そのプロジェクトがハノイ市内であってもベトナム観光総局に計画申請、許認可を得なければならない。

図7-1にハノイ市観光局の組織図、図7-2にベトナム観光総局の組織図を示す。

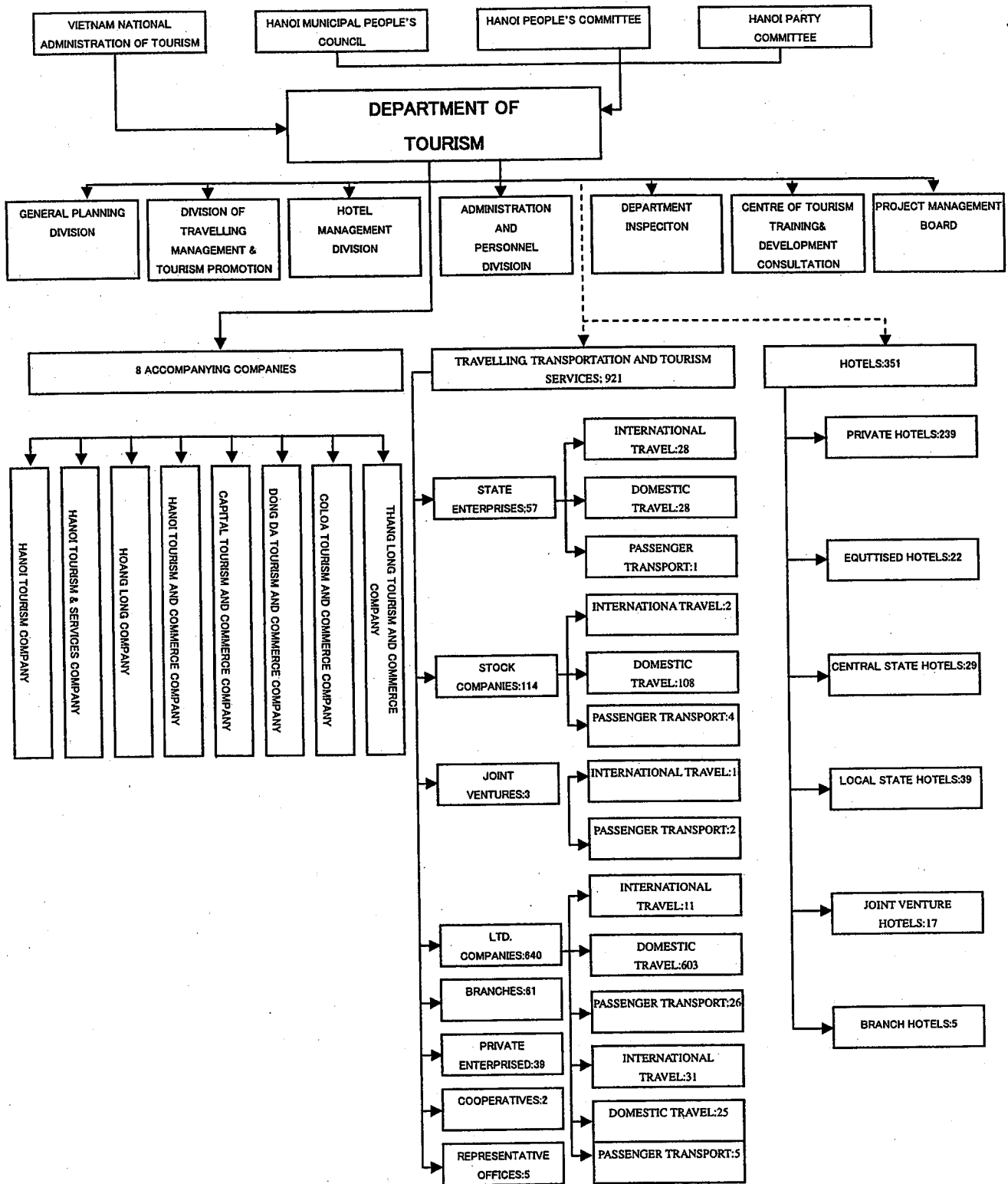


図 7-1 ハノイ市観光局の組織図

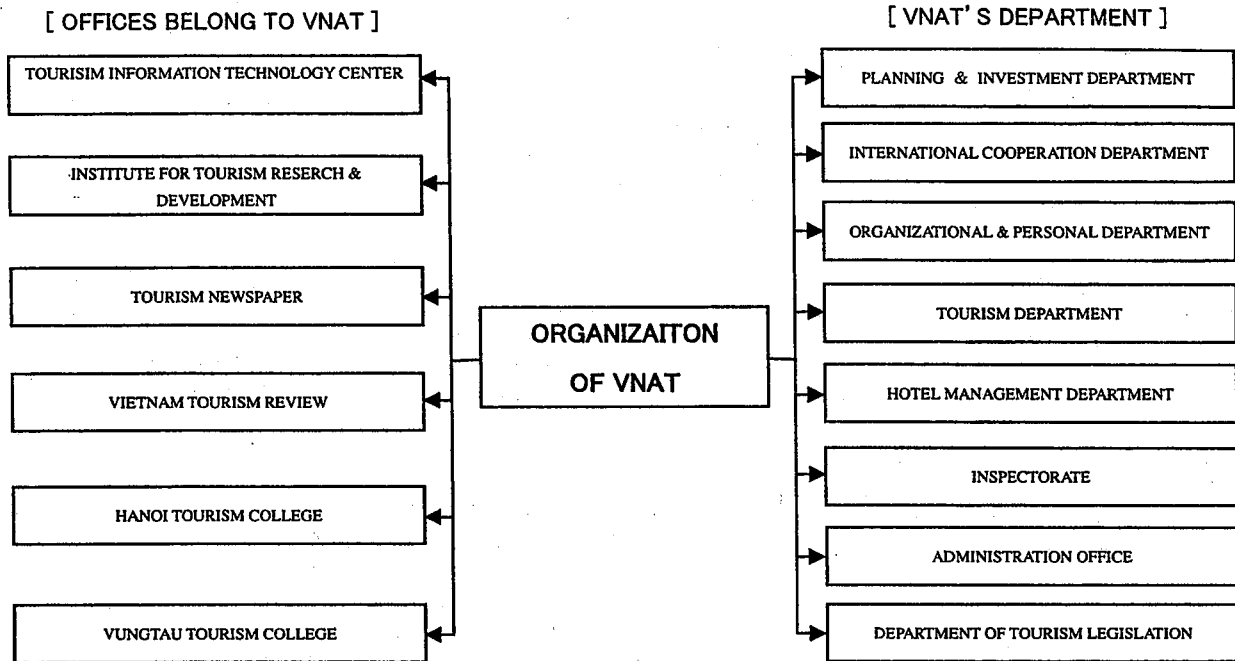


図 7 - 2 VNAT の組織図

#### 7 - 4 観光に関する既存計画の概要

##### (1) HPC 作成によるマスタープラン (M / P) の記載事項

HPC では ① General Master Plan in 1998 及び ② General Socio Economic Master Plan in 2002 の 2 つの M / P があるが、前者は観光に関してはほとんど記述されていない。一方、後者では、図 7 - 3、図 7 - 4 にみられるように、それぞれハノイ市における観光位置図をカラーで掲載している。

しかし、その内容にいたっては一般的なハノイ市における観光の紹介であり、具体的なことはほとんど述べられていない。目をひいた記述としては、年 7.5 % の観光客の増加があるだろうと予測していること、ハノイ市から東へ 100km ほど行った海岸付近には、世界遺産に指定された風光明媚なハロン湾やハイフォンがあり、それらの観光地と協力すれば更にハノイ市の観光産業は発展するはずである、というような提案だけである。

##### (2) 観光に関する M / P 整備計画

ハノイ市における観光の M / P 整備計画については「Comprehensive Report on Adjustments and Amendments of the Master Plan for Hanoi Tourism Development in the Period of 2002-2010」に記載されている。

この報告書は 1997 年 5 月、Tourism Research and Development Institute と関連機関が共同で発行したもので基本計画「'97 計画」と呼ばれている。しかし、ハノイ市の著しい経済成長や

観光客の急増に対し、その内容が整合しなくなったため、2002年にハノイ市観光局がその記載内容の更新・訂正を行ったものである。

本報告書はベトナム語で書かれているが、その内容を把握するために全文を英文翻訳した。以下に、本書の目次と概要を示す。

表 題：「2002～2010年に向けてハノイ市における観光開発のための調整・改訂後の基本計画総合報告書」

第1章：1997～2001年におけるハノイ市観光の実態、及び1997年に策定した主要目標と位置づけに対する比較

#### 1-1 観光客数

1997～2001年までの観光客数統計データと推計値の対比分析を行っている。外国人観光客の実数は予測値を20%以上も下回っている。国内観光客の実数については、1999年までは過大であったが、2000年からは予測値を16.7%も上回る実績を記録している。

#### 1-2 観光商品

旅行者のハノイ市訪問目的の78.73%はレジャーである。しかし、買い物、スポーツ、セミナー、会議目的の旅行も増えている。観光商品としては、量の拡大と質の向上が問題となっている。

客室数は全数で予測値を若干上回っているが、国内観光客向けの数が不足している。また、3スター以上のホテルの数が少なく、質の向上が緊急の課題である。

#### 1-3 観光労働力

「'97計画」によれば、国際規格のホテルでは1.7人/室の直接労働力と2.2人/室の間接労働力が必要である。これを基に2010年の必要労働力は、12万7,000人と予測されている。

#### 1-4 観光収支

ハノイ観光産業の売上げは、1997年で1兆620億ベトナム・ドン（7,000万米ドル）、2001年で1兆6,500億ベトナム・ドン（1億1,000万米ドル）があり、ホーチミン市に次ぐものである。

#### 1-5 観光事業組織

観光事業組織をホテル経営で見ると、国営23.5%、民営58.2%、合弁その他18.3%となっており、民営化が進んでいる。

## 1-6 市場開発

観光宣伝用の印刷物の発行、フランス、日本、北京でのキャンペーン活動により、それらからの観光客は増えている。しかし、市場拡大は遅く、キャンペーン活動には依然として予算や人材等の多くの制約が存在している。

## 1-7 投資

「'97計画」に基づき、インフラ投資が実施されて来たが、投資がバランスよく行われていないなど多くの問題を抱えている。

## 総括

「'97計画」の予測値と実績値を比較すると、一応の成果があがっているように見える。しかし、実績値を調査する統計基準などに問題があり、数値の精査が必要であろう。

## 第2章：1997～2001年において、また将来における観光開発への影響要因について

### 2-1 ベトナムの社会経済状況

世界の社会経済概況とベトナムの置かれている立場を解説している。ベトナムの地位は改善され、社会経済基盤は強化されている。GNPは1990年に較べて、2000年には2倍になっている。このように成長を遂げているものの、不安定な基盤と低い国際競争力のため、1990年代の成長率を回復していない。観光産業は同国の経済の重要な位置を占めるので、安定した観光開発が必須のものとなっている。

### 2-2 1997～2000年の観光開発と中期拡大傾向

1999年の世界の旅行者数は6億6,440万人で、総売上は4,545億米ドルであった。2001年の8か月間の伸び率も、2.5～3%となっている。このような状況下で、ベトナムでの中期拡大策としては、外国人観光客の誘致促進、観光収入の増加、旅行インフラ・施設の建設・更新、国際協力などがあげられる。

### 2-3 ハノイ市観光産業開発の条件

政治面、社会経済面、文化面から、ハノイ市の観光開発の置かれている状況について、観光資源の面からは、人的資源、天然資源、隣接エリアについての説明がされている。

道路輸送は、5.5km<sup>2</sup>当たり343kmの道路が整備されているものの、密度が低く、均等に配置されていない。

鉄道輸送は、Hai Phong、Thai Nguyen、Hochiminh City、Lang Son、Lao Cai、昆明（中国）行きの列車が運行されているが、その経営と運営の改革が必要で

ある。

航空輸送については、2つの空港で年間200万人の旅客と2万tの貨物を扱っているが、増加する需要に対応し、更に投資が必要である。

内陸水運は、全長500kmの紅河の河川によって行われている。近年、旅客輸送では他の輸送モードの方が有利であるため、内陸水運としては貨物と建設資材の輸送に限定されている。

電力供給については、量は確保されているものの、送電線と配電線の不備からある地域では停電が頻発しており、改善が望まれている。

水資源は豊富にあるが、上水道供給システムが老朽化しており、十分とはいえない状況にある。

4つの衛星により国際通信は確保されており、国内通信も電話網と携帯電話網が整備されているが、更なる改善のための投資を必要としている。

### 第3章：ハノイ市観光開発目標の調整

#### 3-1 新時代のハノイ市観光開発の目的と見地

観光商品と観光目的地の開発においては、自然環境保護、社会文化環境保護にも注意が払われなければならない。また、観光開発は社会経済開発戦略に基づいていなければならないとしている。

#### 3-2 観光需要予測

観光需要予測は精度が非常に重要である。予測方法には「定量予測法」と「定性予測法」があると説明している。本報告書では「定量予測法」を適用した。

#### 3-3 予測値

ハノイ市への外国人観光客数は、世界及びアジア大洋州、ASEAN太平洋、ベトナムの外国人観光客数に影響される。一方、国内観光客数においてはGDPに依存している。予測値は、悲観値、平均値、楽観値の3とおりの予測を行った。2010年の平均値の外国人観光客数は180万人で、国内観光客数は570万人と予測している。

#### 3-4 地域別開発

General Master Plan in 1998によれば、都市部は開発制限地区、紅河右岸開発拡大地区、紅河左岸新開発地区の3地域に分類されている。近隣地域での開発は、西方ではLang-Hoa Lac道路開発、東方ではHai Phong-Ha Long開発、北西地域開発、南方地区開発が検討されている。

## 第4章：2002～2010年におけるハノイ市観光開発への方向づけ

### 4-1 観光開発の政策

観光開発の促進及び観光産業の発展のため、以下の政策を強化する必要がある。

- ・課税政策
- ・投資政策
- ・市場拡大促進政策
- ・行政組織政策
- ・科学的技術的政策

### 4-2 市場拡大促進の方策

市場拡大は、ハノイ市観光商品の充実、旅行市場の開拓、宣伝活動の3つから行う必要がある。すなわち、業務ツアー、買い物ツアー、文化目的ツアー、休暇旅行、セミナーツアー等が促進されなければならない。

### 4-3 観光事業運営の組織と管理の方策

観光事業の効率は、その国の政治・経済・天然資源のみならず、観光事業者・地方・中央行政機関及びベトナム観光総局に依存している。そのため、観光事業の組織・管理・運営が重要となる。

### 4-4 要員訓練の方策

観光商品の品質は、個々のスタッフの質、能力、資質に大きく依存している。従って、要員の訓練と資質の向上が優先されなければならない。

### 4-5 観光開発投資の方策

ハノイ市の観光産業の増大する要求に対応するため、ハノイ市は品質のよいインフラ施設を準備し、観光商品の多様性を強化するための資源の修復と促進が必要である。2002～2010年の投資で重要な点は以下のとおりである。

- ・プロジェクト開発システムの開発
- ・観光開発と投資戦略のための財源確保
- ・公園及びエンターテイメントセンター開発への投資
- ・史跡・旧通り・手工芸村落等の保存と修復
- ・記念碑の建立
- ・ホテル・観光サービスの拡充
- ・環境と観光資源の改善
- ・観光事業の安全保証システムの確立
- ・観光輸送手段の近代化促進

- ・地域のインフラの再建と品質向上

#### 4-6 近隣自治体間協力の方策

観光開発は、近隣地方自治体に社会的影響を強く与える。以下の自治体との地域協力を強化すべきである。

- ・ Ha Tay 省
- ・ Hai Phong 省
- ・ Quang Ninh 省
- ・ Bac Ninh 省
- ・ Hai Duong 省
- ・ Vinh Phuc 省
- ・ Hung Yen 省

### 第5章：開発計画

#### 5-1 計画の承認

本報告書は観光開発における計画実施上の基本とみなされる。

#### 5-2 中央及び地方関連部局との調整

観光は多くの分野に関連する産業であるため、他の関連部局のガイドラインに一致していなければならない。そこで、ハノイ市観光局は進捗管理を行う管理専門部門を組織する必要がある。この部門は計画の進捗を監理するばかりでなく、ハノイ市観光局の部長が関連部局に計画の進捗を保証し助言できるような組織体制とする。さらに、この部門は計画実施の完成度を評価するための評価基準についても実施できることが望ましい。

#### 5-3 計画実施の管理

計画実施時には、調査業務が実施されなければならない。特に、プロジェクトの進捗管理、環境、文化・社会インパクトの管理が行われる。そこで、観光客の満足度調査と同様に、地域社会への観光事業の文化社会的影響の変化に歩調を合わせて、定期的な社会科学調査をモニターしなければならない。

#### 5-4 技術協力

2002～2010年の観光開発計画を効率的に達成するため、以下の技術協力が必要である。

- ・ 旅行情報管理システムの拡充
- ・ 5年ごとの財務計画の策定
- ・ 観光産業評価指標の開発



- ・人材育成の強化
- ・ハノイ市観光局の組織強化
- ・案内表示板・サインボードの設置
- ・観光産業への宣伝資材の提供
- ・観光開発監視モデルの開発
- ・シティセンター及び郊外の手工芸村落の観光開発の相談

#### 5-5 実施計画の改訂

2002～2010年の観光開発計画は、2002～2005年と2005～2010年の2期に分けている。毎年、達成状況を調査し、実施計画を改定する必要がある。

#### 5-6 政府への提言

政府に対し、以下の提言がなされている。

- ・政府はハノイ市の観光商品の創生に関する適切な投資を続行する必要がある。
- ・現在観光事業に対するVATは総売上に対して10%であるが、実収入に対して課税するよう見直すべきである。
- ・観光事業は、他の産業にサービス料を支払っているが、競争力強化の面から見直す必要がある。
- ・観光事業に使用する機材の輸入関税は、高額となっているので見直す必要がある。
- ・海外での観光旅行宣伝活動を強化する必要がある。
- ・観光事業には手数料が5～7%かけられているが、免除する必要がある。
- ・現在の観光産業の統計は、ホテルとレストラン事業に限られている。今後、観光事業、旅客輸送事業、エンターテインメント事業、その他観光サービス事業の統計も実施されるべきである。
- ・ハノイ市への観光客の70%は航空機を利用し、観光産業の収入の80%は航空機利用客から得ている。しかし、国際便の直接乗入れは、ホーチミン市の方がはるかに多いので、2都市間で乗入れ便数のバランスを取るべきである。
- ・観光産業関連部局の安定と統一計画を策定する必要がある。

#### 5-7 ハノイ市への提言

ハノイ市に対し、以下の提言がなされている。

- ・観光促進活動に対して資金調達を行う。
- ・文化観光地域に対するインフラ開発投資に優先権を与える。

- ・ハノイ市観光開発イメージを明確にする。

### (3) 観光に関する M / P 整備計画の結論と提言

本報告書の結論は、以下のようにまとめられている。

- ・1997～2001年の間にハノイ市の観光産業はかなりの成果をあげている。ハノイ市への外国人観光客は2.4倍も増加し、国内観光客は3.5倍にも達している。ベトナムを訪れた外国人観光客のうち、ハノイ市を訪問した外国人観光客のシェアは23%から35%に上昇している。
- ・ハノイ市の観光収入も同様に、1997年の1兆620億ベトナム・ドン（7,080万米ドル）から2001年の1兆6,500億ベトナム・ドン（1億1,000万米ドル）へ上昇した。国家予算への寄与は、1997年の1,440億ベトナム・ドン（960万米ドル）から2001年には2,300億ベトナム・ドン（1,533万米ドル）へと増加している。
- ・観光産業は、1万8,000人の就業者と数万人の間接業務の就業者を創生した。
- ・多数の観光開発プロジェクトが実施され、多様なハノイ市の観光商品が増加した。
- ・国内外で、販売促進と市場開拓が急速に実施されている。
- ・ハノイ市の観光産業は、観光の品質向上と都市間道路を改良し、新しい観光プログラムが開発され、国際的な観光旅行プログラムを促進することができた。
- ・ハノイ市の観光旅行ビジネスは継続的に成長している。
- ・「'97計画」の目的はほとんど達成できたが、いくつかは達成できていない点もあった。直接の原因は、世界的及び地域政治・社会経済危機の影響によるものであった。

また、本報告書は以下の提言を行っている。

#### 1) 観光産業の開発指針

##### ・観光商品開発策

ハノイ市の典型的な観光商品は、多様性と品質の向上を図り開発されなければならない。

##### ・観光市場の開拓策

ハノイ市の主要な観光商品を国際市場に紹介するために、特別のプロモーション活動を行う必要がある。

##### ・宣伝と促進活動策

先進国の市場に集中させ、特定市場に適切なプロモーション用の機材を配置させる。さらに、もっと多くの国内観光客を引きつける観光商品の宣伝とプロモーションを明確化し、旅行者には旅行情報を直ちに提供できる旅行者窓口（Guests' and Tourists' Desk）を設定する必要がある。

## 2) 地域別旅行開発指針

- ・首都の社会経済開発計画と 2010 年に向けての観光計画の包括的な調整に従い、都市中央部は、開発抑制地域、開発促進地域、新開発地域を含む 3 つの主要地域に分け、それぞれ効率よく開発する必要がある。
- ・ハノイ市隣接地域についても同じように、西方向、東方向、北西方向、及び南方向に分け、それぞれ開発する必要がある。

## 3) その他の提言

上記の提言に加えて、以下の提言が追加されている。

- ・ハノイ市は国家経済の先頭に立つ経済分野として、ハノイ市の観光産業の役割を認識する必要がある。
- ・企業から集めた資金や国家予算の財政援助に基づく外国投資の様な資金源から観光事業への投資を促進する。開発補助資金からこれらの企業に対し、優先的な貸付金を与える。
- ・当局と関係機関は、ハノイ市の文化・環境を維持するため、観光産業と協力し合って、社会的混乱、環境汚染、安全に関する問題点を解決しなければならない。
- ・ハノイ市の新たな観光商品の開発を促進・継続するため、安全と秩序を維持しなければならない。
- ・国家に対して、課税、土地利用、価格等の観光補助政策に関する提言を行う必要がある。
- ・ハノイ市は、上水道供給及びハノイ市への輸送交通車輛を増進させるための優遇措置の問題を解決する必要がある。
- ・観光産業に従事するスタッフに対する訓練、給与、待遇に関する適切な方針を策定する必要がある。
- ・国家予算の中へ海外と主要マーケットにおける大きな宣伝キャンペーンを行う予算を組み入れ、観光産業の宣伝活動を促進する必要がある。
- ・すべてのレベルで当局の管理業務を強化しなければならない。そのため、ハノイ市とその隣接地域の観光商品にかかわる管理権限委譲をハノイ市観光局へ行うために、公文書が発行される必要がある。

以上のように、本報告書にはハノイ市の観光に関する M / P 整備計画が記述されており、観光の現状分析、将来予測、将来の観光開発目標及び観光開発の提言がなされている。ただし残念ながら、現地側が独自に作成したものであり、ベトナム語ということもあって、どこまで観光開発目標がオーソライズされているか外部の者には不明な部分もあり、今後内容を

精査する必要がある。

(4) 観光に関する M / P 整備計画における将来投資計画

本報告書の最終ページには、ハノイ市観光における将来投資計画のリストが掲載されている。観光開発は大別して、ODA 資金によるもの、HPC・VNAT などによる公共資金によるもの、民間資金によるものなどがある。全部で 62 の計画リストのうち、ODA によるものは 4 件あり、それを表 7-7 に示す。

表 7-7 ODA による将来投資計画

No.	プロジェクト名	プロジェクト実施機関	投資費用	期間別投資費用	
				2002～2005	2005～2010
			(100万米ドル)	(100万米ドル)	(100万米ドル)
1	紅河のロープウェー建設	ハノイ市観光局	19	5	14
2	Dong Anh 省 Dao Thuc 村上水道リハビリ	ハノイ市観光局 文化情報省 Dong Anh 省財務部	3	2	1
3	ヘリコプター利用高品質旅行再計画	ハノイ市観光局 北方航空サービス会社	不明	不明	不明
4	ハノイ市及び隣接地域の手芸村の保存	ハノイ市観光局	40	10	30
		計	62	17	45

なお、公共資金によるものは 13 件（うち、1 件投資費用不明）総額 5 億 8,300 万米ドル、民間資金によるものは 22 件（うち、2 件投資費用不明）総額 10 億 8,700 万米ドル、公共資金と民間資金の共同によるものは 23 件総額 24 億 3,700 万米ドルとなっている。

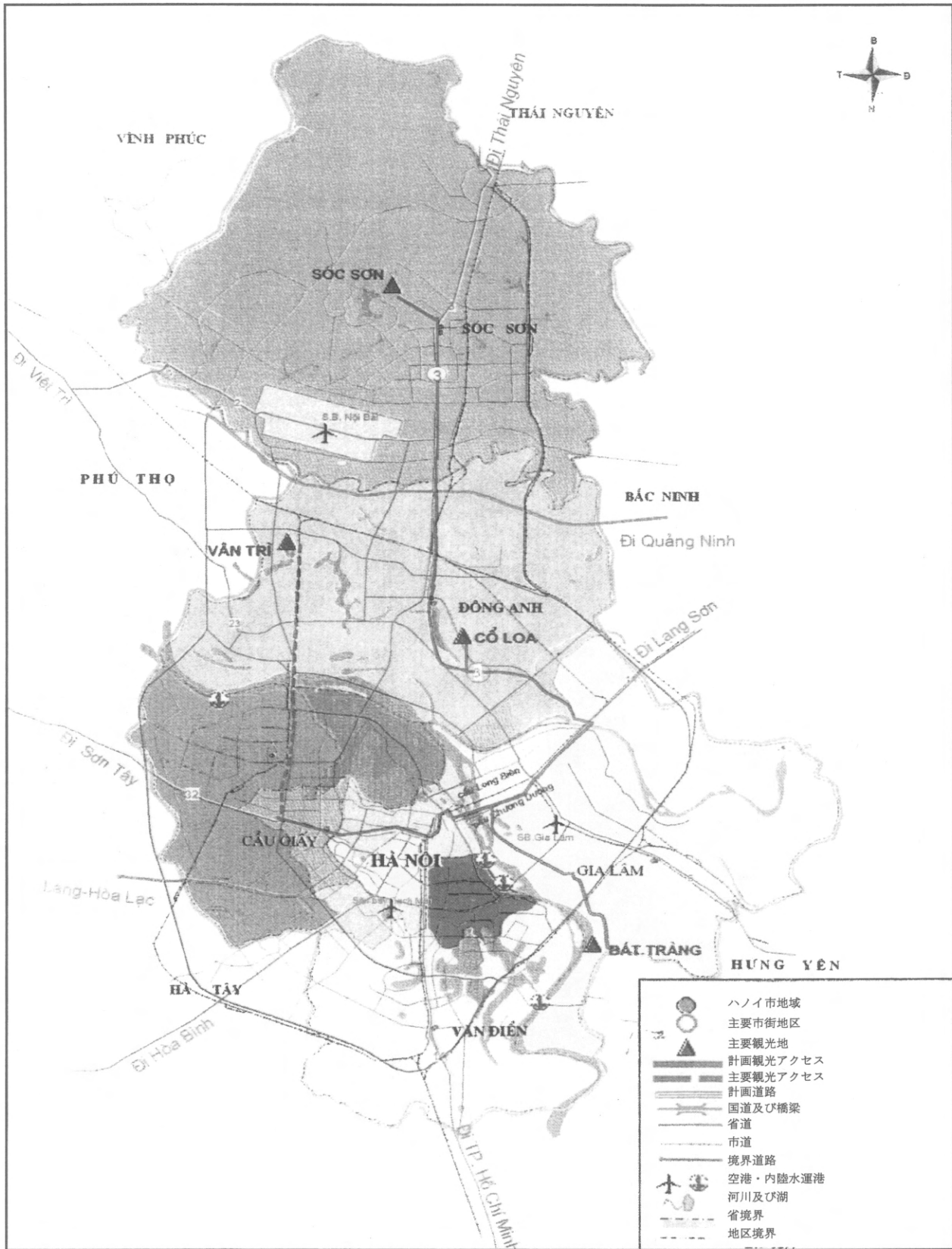


図 7-3 2010 年における観光地及びそのアクセス

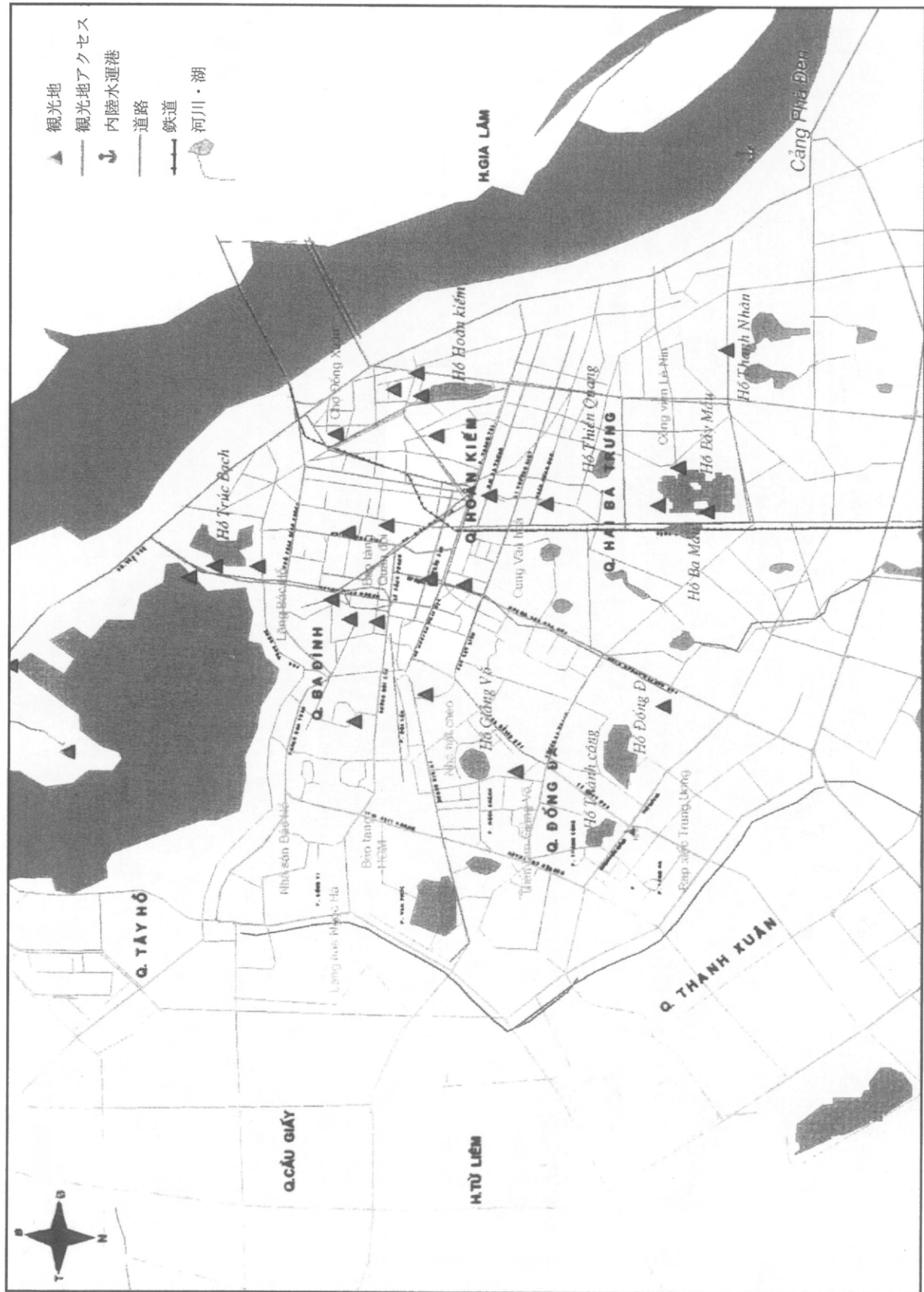


図7-4 2010年におけるハノイ首都圏の観光地

## 7-5 観光産業の将来予測

### (1) 観光客数

ベトナムでは外国人観光客が1992年に44万人、1999年には178万人、2002年には263万人と急増している。一方、ハノイ市でも1996年では35万人だった外国人観光客が、2002年には93万人となっている。したがって、ベトナムへやって来る外国人観光客の約35%がハノイ市を訪問したことになる。

2010年には、ハノイ市を訪れる外国人観光客は180万人、国内観光客は570万人に達すると予測されている。

ハノイ市の観光客数の将来予測を表7-8に示す。

表7-8 観光客数の将来予測

(単位：千人)

	2003年	2004年	2005年	2010年
外国人観光客	950	1,040	1,200	1,800
国内観光客	2,900	3,200	3,552	5,700

出典：Comprehensive report on Adjustments and amendments to the Master Plan for Hanoi Tourism Development (between 2002 – 2010)

### (2) 観光客からの収入

現在、ハノイ市を訪れる外国人観光客は1日平均で80米ドルを消費し、国内観光客は15万ベトナム・ドン（10米ドル）を消費している。将来、観光産業がより多様化され、その質が高まれば、観光客の消費は増大する。2010年には、外国人観光客は、1日平均100～120米ドル、国内観光客は、20万～30万ベトナム・ドン（13～20米ドル）を消費するものと予想される。

その消費の内訳を表7-9に示す。2002年のハノイ市の観光客の消費内訳は、宿泊（40.0%）、飲食（10.0%）、移動（16.0%）、輸送（6.5%）、ショッピング（8.5%）、娯楽（10.0%）及び、その他のサービス（9.0%）となっており、収益を増加させるには、サービスを多様化して、娯楽及びその他のサービスへの消費を増やすようにすることが必要である。

表 7-9 ハノイ市観光客の消費内訳

年	宿泊	飲食	移動	輸送	ショッピング	娯楽	その他
2002	40.0%	10.0%	16.0%	6.5%	8.5%	10.0%	9.0%
2003	35.0%	12.0%	17.0%	7.0%	8.0%	10.0%	11.0%
2004	30.0%	14.0%	17.0%	8.0%	9.5%	10.0%	11.5%
2005	25.0%	15.5%	17.5%	8.5%	10.0%	10.5%	13.0%
2010	22.0%	15.0%	18.5%	8.5%	11.5%	11.0%	13.5%

出典：Comprehensive report on Adjustments and amendments to the Master Plan for Hanoi Tourism Development (between 2002 – 2010)

### (3) 今後観光客が見込まれる行事

今後、多くの観光客が見込まれる行事として以下のものが考えられる。

特に、2010年の昇龍 - ハノイ市 1,000周年記念の開催はハノイ市及びベトナム観光業界にとって最も重要な行事となる。

- ・ 2004～2005年：ディエン・ビエン・フーの60回目の勝利記念日、南ベトナム解放30周年、60回目の独立記念日
- ・ 2008年：北京オリンピックの間接的な影響
- ・ 2010年：昇龍ミハノイ市 1,000周年記念

## 7-6 観光施策の課題

ハノイ市は、潜在的な観光資源を有し、更に大勢の外国人観光客の訪問が期待できる街にもかかわらず、長い間有効的な観光施策を実施していなかったため、多くの課題を有している。これら観光施策に対する問題点を明確にするため、ハノイ市観光局に以下の質問を行った。

- ・ 観光政策上の問題点について
- ・ 観光客誘致活動の障害について
- ・ 上記問題解決案に対して
- ・ 日本に期待する協力内容に対して

上記の質問に対して、ハノイ市観光局から寄せられた回答を以下に示す。

### (1) 観光行政組織の課題

ベトナム政府は、観光を重要な総合経済産業とみなしている。この産業は、深い文化的なアイデンティティや高い社会性等の特徴を有している。観光開発は、国内及び外国人旅行客の観光旅行、娯楽活動、及び休日旅行の要求を満たす必要がある。これは、国民の知的レベル、雇用と全国的な社会経済学開発の向上に寄与する。

ベトナム観光総局は、政府機関として観光に関する国家レベルの管理機関の責任を負って



いる。ベトナム観光総局が州レベルで国家管理できるように、各州には観光局又は交易観光局が設置されている。

政府は、各国の法律と国際規則に従って、対等で相互利益に基づいて、他国と国際機関と協力して、観光事業を促進するための政策を打ち出している。観光事業での国際協力の課題としては以下の項目が考えられる。

- ・ 観光事業の促進
- ・ 外国観光客の増大
- ・ 地域及び国際観光組織への加盟
- ・ 観光事業の人材育成
- ・ 観光産業における科学的研究の実施と先端技術の移転と導入
- ・ 観光開発の専門家、情報、経験の交換
- ・ 観光資源の調査、保護、修復、宣伝、活用、開発
- ・ 観光開発プロジェクトの計画と実施
- ・ 観光地の環境保護

## (2) 2010年までのハノイ市観光施策

### 1) 課税政策

現在、観光産業は観光開発において、免税措置のような優遇政策がなされていない。観光産業に必要なバス、空調、その他機器に対する関税についても優遇措置がない。政府は、観光事業用機材に対する関税優遇策を取るとともに、郵便、通信、電力、上水道、及び観光客輸送サービスに補助金を交付するべきである。

### 2) 投資政策

2002年以前は、観光産業に対する外国投資が適切に行われていなかった。そのため、投資の大半は、ホテル建設に向けられていた。旅行事業、旅行客輸送事業、レクリエーション施設、スポーツ複合施設への投資は少なかった。

解決策としては、異なる経済分野から国際観光事業への投資を促進することである。今後の投資は、観光資源の保護と復元、特徴ある観光商品の開発、ハノイ市及び隣接地域の統合、新しい公園とエンターテインメント施設へ行われるべきである。

### 3) 市場開発政策

国内市場では、国民の旅行を奨励する必要がある。すなわち、他国のように夏季やテト休日のチケット割引、従業員への旅行補助金制度が導入されるべきである。

海外市場では、ベトナム観光旅行を宣伝するすべてのマスメディアを利用するほか、駐在員事務所を日本、フランス、アメリカ、中国、ロシア、シンガポールなどの主要市場に設

置することを検討すべきである。さらに、入国手続は簡素化し、ASEAN と近隣諸国に対して、ビザ免除が実施されるべきである。

#### 4) 組織制度政策

ハノイ市の大半の観光旅行会社は、小規模で競争力がない。当面の解決策は、観光業務開発を促進するための政策制度上の改善が必要である。特に、ハノイ市観光局の組織強化が重要である。

また、資源に富み、競争力のある観光産業を育成するためには、国内と海外の企業と協力する必要がある。

#### 5) 市場調査政策

現在、国家機関での市場調査は、観光開発に寄与していない。観光行政における、組織化と管理についての研究や技術開発に投資する必要がある。すなわち、観光市場調査の研究とレビューを行うための市予算が必要である。さらに、観光産業の要員の訓練と再訓練のため、国内、国外企業と協力する必要がある。

### (3) ハノイ市観光産業の観光プロモーションにおける課題

観光プロモーションにおける課題は以下のとおりである。

- 1) 観光産業は、政府により先端産業と考えられているが、ハノイ市観光部は宣伝活動予算の制限から国際市場への参入が困難となっている。また、ハノイ市は観光事業促進のための予算がほとんどない状態である。
- 2) ハノイ市の観光産業は、海外に宣伝活動事務所を全く設置していない。
- 3) 国際的観光市場に対する知識が不足している。

### (4) ハノイ市観光産業と日本の協力

日本に対する協力要請は以下のとおりである。

#### 1) 宣伝活動への支援

ベトナムは日本に通商事務所を開設しており、そこにハノイ市観光部事務所を置いている。日本に対しては、ハノイ市観光の宣伝活動に対する支援を希望している。

#### 2) 観光開発への参加

ハノイ市の観光産業は、日本に対し、ホテル、観光事業、娯楽サービス等の観光開発に参加することを希望している。

#### 3) 人材育成への協力

ハノイ市観光産業は、日本に対し、マネージャーの訓練と、観光開発と国際観光レベルの要件を満たす知識・技能を有する要員の派遣を希望している。

## 7-7 観光における今後の調査

### (1) 総合都市開発計画における観光 M / P の位置づけ

観光 M / P 策定においては、① 観光資源開発と土地利用計画の整合、② ホテル、空港、道路等のインフラ整備との整合、④ 環境保全を配慮した観光開発の促進等について十分に配慮することが重要である。

今後、JICA によって実施予定の「ハノイ市総合都市開発計画」(メインプログラム)は、都市計画、土地利用、住宅開発、都市交通整備、環境整備など多数のサブプログラムを統合したもので、観光 M / P もそのサブプログラムのひとつとして位置づけられ、他のサブプログラムと相互に密接な関係を有している。

ハノイ市には歴史・文化的に有名な旧市街地のホーチミン廟、一柱寺、美術博物館等の魅力ある観光資源があり、そのポテンシャルは非常に高いものと考えられる。これらの観光資源を保全し有機的連携をもたせたり、新たな観光資源を開発して、多くの観光客を誘致することが、今後のハノイ市の経済活性化、社会基盤整備にとって非常に重要なことと考えられる。

それには、他の整備プログラムと整合性の取れた観光 M / P を早急に策定するとともに、観光 M / P で重点的に提案される経済活性化に密接なプロジェクトをハノイ市総合都市開発計画のなかに取り込むなどして、観光産業を戦略的観点から開発・整備していくことが重要である。

また、より国際的な見地からの開発計画や、語学・IT 化を意識した人材育成と幅広い層からの人材の参加等を働きかけ、ハノイ市の経済波及効果を最大限に引き出すよう観光 M / P の策定に努めることが重要である。

### (2) 観光 M / P 策定のプログラム

観光 M / P 策定のプログラムは、大別すると観光開発計画をはじめ、6 分野に類別される。ハノイ市総合都市開発計画と観光 M / P の関係、及び観光 M / P の実施工程を図 7-5 に示す。

なお、観光 M / P 策定は1年間で実施し、その前半部分(観光 M / P の策定)と後半部分〔観光プロジェクトのフィージビリティ・スタディ (F / S)〕に分けて検討するものとする。

#### 1) 観光開発計画

ハノイ市における社会・経済面、地域開発面及び地勢面から観光産業の課題を整理するとともに、観光産業開発指針及び施策を検討して、重点的開発項目、開発目標を設定する。そのなかで史跡、文化遺産、自然環境の保全に努めつつ、それらを積極的に観光資源として有効活用するよう方向性を定め、都市計画、土地利用計画、住宅開発、都市交通整

備計画、環境整備計画等と整合性を図った指針を基に包括的開発戦略を打ち立てる。

具体的には、観光開発計画担当者は観光 M / P 策定のキーパーソンであることから、ハノイ市観光局やベトナム観光総局と密接な協議を行い、観光 M / P 策定の方針を定め、調査団員の全員を同じ目標に向かうように指導する。

また、次のステップである F / S を実施するにあたって重要度・緊急性の面から各プロジェクトを評価し、最適なプロジェクトを選定するように心がける。

## 2) 観光資源商品開発及び市場拡大計画

ハノイ市の観光市場を整理するとともに既存の観光資源を踏まえて、ハノイ市の経済活性化に有効な観光資源商品を提案する。観光資源商品としては観光施設の組み合わせ、新たな観光施設の発掘、地場産業の観光商品化、地元食材を利用した新規商品等を提案することが考えられる。

また、観光市場拡大のために国際・国内市場における観光振興戦略の具体案を提案する。その提案は外国人に対する便宜供与、イベント、宣伝活動、市場開拓、国際会議誘致等広範囲にわたり、更に提案の具体化のために実施主体、組織、予算、業務内容等についても検討を行い、市場拡大のためのアクションプログラムを策定する。

## 3) 観光客需要予測

観光関連の現況を政府関係機関、ホテル業者、旅行代理店等へのヒアリングやデータ・情報収集を実施し整理する。ヒアリングやデータ・情報収集は以下の項目について実施するものとする。

### ① 観光客情報の収集

観光客の旅行動機、目的、旅行形態、出発地・目的地・旅行ルート、滞在日数、観光地・宿泊施設・食事・サービス等の満足度及び印象等について情報を収集する。

### ② ホテル業者、旅行代理店等へのヒアリング項目

主要オプションツアー商品、市場動向、競合国との比較、新たな観光資源の必要性と条件、政府観光振興に関する意見・要望、その他必要事項について情報を収集する。

また、国内・外国人観光客の推移データ、将来の観光産業開発、社会・経済指標、その他収集データ等を分析して将来の観光需要を予測する。観光需要は、主要観光資源別の入り込み客数についても予測する。

## 4) 観光インフラ整備計画

ハノイ市の土地利用計画、都市交通整備計画等と整合を図り、宿泊施設、観光施設へのアクセス交通、上下水道・排水施設、廃棄物処理方法等について、観光資源商品（施設）の利便性を向上させ、国内外の観光客の誘致にふさわしい観光インフラ整備計画を提案する。さらに、その整備計画に基づいた費用を概略算定する。

5) 経済・財務分析及び投資計画

経済・財務分析及び投資計画は以下の2期に分けて実施し、その内容は以下のとおりである。

a) 観光 M / P の策定時の実施事項

- ① 社会・経済指標の整理
- ② 予備的概算事業費の積算
- ③ 予備的経済・財務分析
- ④ 事業実施・投資計画
- ⑤ 優先プロジェクトの選定

b) 観光プロジェクトの F/S 実施時の実施事項

- ① 選定プロジェクトの概略設計
- ② 事業費の積算
- ③ 経済・財務分析
- ④ 投資・事業化計画

6) 観光産業人材育成及び観光行政・組織・制度強化策の策定

ハノイ市観光産業開発に必要な人的資源を養成するための教育・訓練人材育成プログラムを提案する。そのなかに現在及び将来を見据えて IT 化に関わる項目や、様々な国からの外国人観光客に対応するため多国籍の語学習得プログラムの導入等が必要である。

また、効果的な観光振興、観光資源及び施設の運営管理能力向上のために、観光行政・組織を強化する具体策を提案し、関係機関毎の役割分担を明確にする。さらに、提案の観光振興策や人材育成プログラムが的確に機能するように法規、税制等の制度の分析を実施する。

第1年次

第2年次

総合都市開発計画

観光マスタープランの策定

観光開発計画

観光資源商品開発及び市場拡大計画

観光客需要予測

観光インフラ整備計画

経済・財務分析及び投資計画

観光行政・組織・制度及び人材育成

図7-5 総合都市開発計画と観光M/P

(3) 観光 M / P の実施に際しての留意事項

観光 M / P 実施において、留意すべき事項を以下に示す。

- 1) 社会・経済面、地域開発面及び地勢面から、総合的に観光産業の課題を整理し、観光産業開発指針及び政策をたてる必要がある。
- 2) 提案の観光振興策や人材育成プログラムが的確に機能するよう、観光開発に関する現行の法制度をレビューし、問題点を把握、改善することが必要である。
- 3) 観光開発に係わる行政・組織体制をレビューし、効果的な観光振興、観光資源及び施設の運営管理能力向上のために現況の問題点を把握するとともに、観光行政・組織を強化する具体策を提案し、関係機関毎の役割分担を明確にする必要がある。
- 4) 観光開発プロジェクトについて、どのような観光をめざすのかという基本的なコンセプトを確立し、需要量、経済性、財務面、環境面、将来性等の指標から緊急性及び重要度に関する評価をして優先プログラムの選定を行う必要がある。
- 5) 観光市場の現況を把握するための市場調査において、ベトナム観光分野での協力にかかわる各関係機関との情報交換を積極的に実施し、既存データ及び、情報を十分に活用し、調査内容の不必要な重なりを避ける必要がある。
- 6) 観光 M / P は、都市計画、都市交通計画、土地利用、環境整備計画と相互に密接な関係もつため、それらの計画と整合性を図るとともに、各関係機関と協調して推進することが重要である。

## 付 属 資 料

1. TOR 案
2. 面談者リスト
3. 収集資料リスト
4. 議事録



**SOCIALIST REPUBLIC OF VIETNAM**

**HANOI PEOPLE'S COMMITTEE**

**TERMS OF REFERENCE  
FOR  
THE STUDY  
ON  
THE MASTER PLAN FOR THE DEVELOPMENT  
OF THE HANOI CITY**

**(Draft)**

**August, 2003**

## 1. STUDY DIGEST

### (1) Study Title

The Master Plan for the Development of Hanoi City in the Socialist Republic of Vietnam.

### (2) Location

Please see attached Appendix A.

### (3) Implementation Agency

#### 1) Name of the Relevant Agencies:

Hanoi People's Committee (hereinafter referred to as HPC)

#### 2) Number of the Staff of the Agency (on a category basis)

- Total HPC employees: Over 40,000 people (salary paid by city budget)

#### 3) Budget allocated to the Agency

- Annual Budget in 2002: VND 3,500 billion (US\$ 225 million)

#### 4) Organization chart

Please see attached Appendix B.

#### 5) Other relevant agencies

A joint steering committee is to be organized with Hanoi People's Committee and, if necessary, other relevant agencies.

### (4) Justification of the Study

#### 1) Present conditions of the sectors

Hanoi City has been experiencing rapid urbanization due to economic development after the Doi Moi policy. The urban population is estimated to increase to 3.3 million in the year of 2010 and 4.5 to 5 million in the year 2020 from 2.7 million in 2000. Especially, urban development sector in Hanoi City has been urgently challenging to deal with swelling migration from rural areas.

Currently, the development is taking place toward the north, the east across Red River and the west. The urbanization is accelerating with time. The redevelopment of the inner city is taking place rapidly, which provides employment opportunity for the people. The construction of building has been replacing by high-rise buildings changing skyline of the city. These causes high density and concentration of people in the city creating several problems, such as traffic congestion, accident, insufficient infrastructure, environmental deterioration including social problems as well.

#### <Transportation>

As rapid expansion of socio-economic in Hanoi, motor cycles and motor cars have shown a remarkable increase. The vast majority of urban trips are currently accomplished by bicycle and motorcycle. Especially, it is said that the total number of motorcycle must be more than 1,076,581 in 2002 (source:TUPWS) that shows motorcycle is serious predominant in Hanoi.

Moreover, public transportation system such as bus and taxi are not enough compared with its demand in Hanoi. The road network with narrow road width makes traffic congestion serious trouble at major intersections. Traffic management facilities such as traffic signals, signs, lights and marking are provided and operated inadequately. These poor conditions, coupled with a shortage of traffic safety facilities and traffic safety education, contribute to an increase in traffic accidents.

To resolve the above urban transport problems in Hanoi metropolitan area, a transport master plan has already completed in 1997 as "The Master Plan of Urban Transport for Hanoi City in Vietnam" with the cooperation of JICA.

It has been 6 years since the above "Master Plan" was prepared, however, the economic activities in Hanoi has rapidly grown recently. Accordingly, socio-economic circumstances of Hanoi have sharply changed with economic data, social indexes and other information.

#### <Housing>

New housing development is taking place all over the Hanoi City. The high-rise building over seven floors is about 60% of housing development. On the other hand, the old public housings have been deteriorating and causing dangerous condition to the surroundings, which is required replacement. Informal sector, themselves or local builder has built about 75% of houses with up to about 3 story-high. These cause high density and concentration of people in the city creating problems, such as traffic congestion, accident, insufficient infrastructure, dangerous conditions by collapse of building, environmental deterioration including social problems.

#### <Water Supply>

Prior to 1985, City's water production was 265,000 m<sup>3</sup> per day. Since then, with the ODA (grant aid) from Finland and Japan, the water production has been increased considerably at 440,000 m<sup>3</sup> per day (90 -120 liters per capita daily). However, the water supply system can only provide its services to 50% of residents living in the urban area. In the rural area, water for daily use comes from the natural sources such as wells, ponds and rivers without any hygienic treatment.

#### <Drainage, Sewerage and Waste Water Treatment>

Only 60% of the City's streets have drainage system including 134 km of underground sewer pipeline. While the sewage is mainly discharged through 4 rivers: Tolich, Set, Lu, Kimnguu, which are not regularly dredged, a number of regulatory lakes have been reclaimed for construction or settlement purposes. This fact is causing at least 60 flooded areas only after some hours of heavy rain in storm season.

In addition, the system is combined of both waste water and storm water. Domestic and industrial wastes discharge into the same system, while there is no wastewater treatment plant, triggering off high risks of environmental pollution.

#### <Landscape, Green Spaces>

Urban area of Hanoi is famous for its beautiful and plentiful lakes, trees and cultural heritages. However, rapid expansion and concentration of the city are devastating the beautiful landscape and quality of environment. Further, in the suburban area, devastated landscape and environment has been formed by the rapid and disordered development. Currently, no substantial plan and regulation for the protection of the landscape are existed.

In addition, by the vast demand of working and living space in the city, a lot of buildings and housings are being constructed in disorder so that the city is developing without having sufficient green space such as parks, open space.

#### <Tourism>

The city of Hanoi possess many tourism attractions both in nature and culture such as Ho Hoan Kiem, Den Ngoc Son, Van Mieu, Lang Chu Tich Ho Chi Minh and so on. Consequently, tourism industry is seen as an economic development for Hanoi City.

However, these ancient architectures and massive tourism attractions are the key and protected national assets for conservation and development of Vietnam cultural values. Whilst additional number of tourists for raising the local revenue, it partly influences in protection and restoration of these cultural values and in the case of un-coordinated, it is able to generate un-anticipated negative impacts on natural resources and environment.

Presently, the local tourism development remains constrains for some projects on hotel in comprehensive development is an essential element for successful tourism development in the city as well as efficiency in better reservation of important cultural relicts.

The situation is likely worsened in the near future and causes inevitable consequences of unfavourable conditions. The immediate actions are desperately required to establish land use plan and to maintain guided flexibility of the plan in the coming years; and to ensure the strategic planning for the expansion and improvement of the city in the long term in order to cope with the needs arising in the future.

#### 2) Sectional development policy of the national and local government

Hanoi People's Committee has given the highest priority to urban development which supports market economy and upgrades the socio-economic aspects by improving the living conditions and quality of life with cultural heritage of Hanoi City.

#### 3) Problems to be solved in urban planning sector

No specific problems related to the Study itself have been identified. However, the difficulty is the shortage of funds and human resources with adequate knowledge to execute large-scale studies.

#### 4) Outline of the Study

The aim of the Study is to formulate comprehensive master plan for urban development of Hanoi City

#### 5) Purpose (short- term objective) of the Study

- To develop strategy and alternative urban development plan in Hanoi City,

#### 6) Goal (long- term objective) of the Study

To contribute to comprehensive urban development with emphasis is placed on large-scale development plan including satellite cities to strengthen further economic development in Hanoi City.

**7) Prospective beneficiaries**

The beneficiaries will be all the inhabitants in Hanoi City and surrounding area.

**8) The Study's priority in the National Development Plan and Public Investment Program**

The Study represents one of the top national priorities.

**(5) Desirable or scheduled time of commencement of the Study**

The Study should commence at the latest in December 2003, after completing the preparatory study.

**(6) Expected funding source and / or assistance (including external origin)**

Japan International Cooperation Agency (JICA) will consider of granting the funds for the Study, and JICA and/ or the Japan Bank for International Cooperation (JBIC) will consider of providing funds for the implementation.

**(7) Other relevant Study, if any**

None

**2. TERMS OF REFERENCE (TOR)**

**2.1 General**

**(1) Necessity and Justification of the Study**

Hanoi City is the capital of the Socialist Republic of Vietnam, which is political, cultural, scientific, technological and business centre. The city has been facing problems of increasing population due to rapid economic growth and urbanization.

**<Transportation>**

The urbanized central part of Hanoi is encountering serious transport problems such as traffic congestion, accidents, air pollution due to deteriorated road conditions, poor transport management and a lack of public transport services.

In order to cope with transport problems and to secure orderly and harmonized urbanization in Hanoi, a transport master plan has already prepared in 1997 as "The Master Plan of Urban Transport for Hanoi City in Vietnam" with the cooperation of JICA. After 6 years, an urban transport situation in Hanoi has been getting worse and worse because of rapid expansion of urbanization and also most projects planned by the above "Master Plan" have not been implemented as their schedule.

Therefore, in taking advantage of the above "Master Plan", a new urban transport master plan should be in urgent necessary.

Since roads in an urban area effectively function only when they are adequately interlinked and properly managed, the urban transport master plan shall cover a new road network in the developing area and rehabilitation and traffic management for the existing roads in the

urbanized area. The transport master plan shall also propose strategies and measures to enhance public transport system such as bus, taxi and railway.

Furthermore, the study shall propose the measures to strengthen the capacity of the concerned governmental organizations in planning of urban transport and implementing of relevant projects.

#### **<Housing>**

The rapid urbanization is lack of comprehensive planning and adversely impacting the living conditions of the inhabitant.

In order to cope with the problems and to secure orderly living condition and support socio-economic growth of the city, the study of housing development plan is urgently required.

#### **<Water Supply>**

Prior to 1985, City's water production was 265,000 m<sup>3</sup> per day. Since then, with the ODA (grant aid) from Finland and Japan, the water production has been increased considerably at 440,000 m<sup>3</sup> per day (90 -120 liters per capita daily). However, the water supply system only can provide its services to 50% of residents living in the urban area. In the rural area, water for daily use comes from the natural sources such as wells, ponds and rivers without any hygienic treatment.

The Study on Hanoi Water Supply Systems has been conducted by JICA on 1997. However, the situation of Hanoi has been drastically changed after the completion of the Study. Especially, groundwater contamination and ground settlement has been recognized. Further groundwater exploit can not be expected. Formulation of the revised master plan for the water supply considering drastic change of Hanoi city is essential for the sustainable development for Hanoi city.

#### **<Drainage, Sewerage and Waste Water Treatment>**

Urban drainage and wastewater disposal system study (1995) and the Study on environmental improvement for Hanoi city (2000) was conducted by JICA. Based on these studies, with the ODA from Japan and Austria, the drainage and water quality improvement projects were conducted. However, the situation of Hanoi has been rapidly changing. It is expected to revise the master plan for the drainage, sewerage and waste water treatment considering drastic change of Hanoi city.

#### **<Landscape, Green Space>**

Hanoi city is under development with insufficient green space. For instance, the square of the green space per capita is at the low level. Without any master plan of green space, the comfortability as the international city would not be secured.

#### **<Tourism>**

Tourism in Vietnam has faced with a boom and number of tourist has steadily rising revenues

from all over the world. Tourist industry in Hanoi has a rosy future, however, investment into tourism industry has still limited.

Furthermore, some tourism products cannot meet international quality condition. National spending is high which is a reason of reduce foreign investment. Vietnam government has not a good tax policy for tourism investors. Tourism cooperation with international partners has still limited.

In order to cope with above problems and to secure orderly and harmonized tourism industries in Hanoi, a study on a tourism development master plan which is urgently necessary.

Given the current status of tourism industry, the study shall include feasibility studies for some components of the tourism development master plan which have been identified as high priority projects requiring immediate implementation.

The study shall also propose the measures to strengthen the capacity of the concerned governmental organizations in planning of social infrastructure and implementing of relevant projects.

The problems associating with the rapid urbanization is lack of comprehensive urban development plan and adversely impacting the living conditions of the inhabitant.

In order to cope with the problems and to secure orderly living condition and support socio-economic growth of the city, the study of master plan for urban development plan is urgently required.

The study shall also propose the measures to strengthen the capacity of the concerned governmental organizations in planning, implementation and management.

## **(2) Necessity and Justification of Japanese Technical Cooperation**

Japan is one of the most advanced countries in the field of urban development studies. Cooperation between the Japanese government and the Vietnam government will be beneficial and desirable in the development of this project.

## **(3) Objectives of the Study**

The objectives of the Study are as follows:

- 1) To formulate a comprehensive master plan of urban development which will establish strategic component to be pursued for the target year of Hanoi City,
- 2) To propose measures to strengthen the capacity of concerned governmental organizations.

## **(4) The Study Area**

The Study covers the Hanoi City and the adjoining regions with consideration of 50 km in diameter from the city's centre

## **2.2. Scope of the Study**

The Study is consist of 1(one) main program and 3(three) sub-programs as follows.

Main Program : **M-I. Urban Planning Master Plan**

Sub-Program : **S-I. Urban Transportation Master Plan**

**S-II. Urban Water and Sanitation Improvement Master Plan**

**S-III. Human Settlement Improvement Master Plan**

**S-IV. Tourism Master Plan**

The framework of the Study is shown on the attached Appendix B.

**(1) Major Output of Study**

**M-I. Urban Planning Master Plan**

1) Urban planning

- a. Basic data for city planning (population, industry structure, existing land use etc.)
- b. Concept for the urban planning
- c. Land Use Plan
- d. Urban Facilities Plan (Transportation Facility, Water and Sanitation, Parks and Open Space etc.)

2) Urban development plan

- a. Urban development strategies
- b. Preliminary cost estimation, implementation and investment plan
- c. Social and economic impact assessment
- d. Projects list with priorities

3) Institutional Building Assistance

- a. Strengthening of governmental organization's capacity : Technical transfer on the urban development planning, management.
- b. Draft of relevant acts, regulations and guidelines.

**S-I. Urban Transportation Master Plan**

The urban transport master plan shall include the following three (3) plans and identify some high priority components (priority projects) in the plans.

a) Plans of Short Term Projects

- Rehabilitation and reconstruction plans for existing transport facilities
- Plans for solution of transport bottle necks against smooth traffic movement
- Bus business plan including bus terminals, bus fleet and operation
- Traffic management plan



b) Plans of Medium Term Projects

- Improvement of road intersections including traffic signals, traffic signs, markings, etc.
- Transport terminal plan where passengers easily transfer among each transport mode
- Road network plan including construction of new roads and widening of existing roads
- Plan of car parking
- Freight transport plan

c) Plans of Long Term Projects

- Introduction of commuter train along VNR
- Development and /or introduction of rail-based transport system
- Plan of bridge construction over Red River
- Plan of re-development in urbanized area
- Review and plan for inland water transport system

2) Strengthening of Governmental Organization's Capacity

To propose measures to strengthen the capacity of the implementation agencies of this study on the part of the Vietnam government, in the field of urban transport planning and transport management.

**S-II. Urban Water and Sanitation Improvement Master Plan**

1) Urban Water and Sanitation Improvement Master Plan

The Urban Water and Sanitation Improvement Master plan shall include the following two (2) projects and identify some high priority components (priority projects) in the plans.

a) Water Supply Plan

The Urban Water Supply Plan is formulated with the target year 2020, based on the Study on Hanoi Water Supply Systems conducted by JICA in 1997.

- Establishment of water supply strategies
- Establishment of water resource strategies
- Determination of planning framework
- Short list of the Projects

b) Sanitation Improvement Plan

The Sanitation Improvement Plan is formulated in the field of drainage, sewerage and waste water treatment with the target year 2020. The study shall be conducted based on the review of the existing plan proposed on the JICA Study in 2000.

- Establishment of environmental sanitation improvement strategies
- Determination of planning framework
- Short list of the Projects

2) Strengthening of Governmental Organization's Capacity

To propose measures to strengthen the capacity of the implementation agencies of this study on the part of the Vietnam government, in the field of urban water and sanitation management.

### **S-III. Human Settlement Improvement Master Plan**

#### **1) Housing Development**

##### **a) Identification of position of housing development**

- Within strategy of the both local and entire socio-economic development;
- Within the master plan of housing development by the year of 2010 and orientations up to the year of 2020.

##### **b) Orientations of comprehensive housing development**

- Formulation of a strategy of housing development,
- Spatial arrangement of housing development,
  - Priority locations for investment
- Managerial organization for housing development,
  - Institutional development for organizations and agencies related to housing development in Hanoi.
  - Development of a study of priority mechanism and policies,
  - Development of a plan on human resources development.

##### **c) List of priority investment for housing development**

##### **d) Counter-measures for implementing the development plan.**

#### **2) Green Planning**

- Current situation of green space
- Establishment of green planning strategies
- Determination of planning framework
- Short list of the Projects

#### **3) Landscape Planning**

- Establishment of landscape planning strategies
- Drafts of regulations and guidelines for landscape planning and preservation.
- Pilot projects (introduction and practice of the concept of landscape planning )

### **S-IV. Tourism Master Plan**

#### **1) Tourism development plan**

The tourism development plan is formulated with the target year 2020.

- Establishment of tourism development strategies
- Location of strategic tourism facilities.

## 2) Tourism development master plan

The tourism development master plan shall include the following 3 plans and identify some high priority components (priority projects) in the plans for feasibility study.

### a) Identification of position of tourism in Hanoi

- Within strategy on local socio-economic development;
- Within the master plan on tourism development in Hanoi by the year 2010 and orientations up to the year 2020.

### b) Orientations on comprehensive tourism development

- Formulation of a strategy on tourism development in Hanoi
- Development forecasts
- Spatial arrangement for tourism development
  - Tourism destinations
  - Tourism circuits
  - Tourism routes
  - Priority spaces for investment
- Managerial organization of tourism development in Hanoi
  - Institutional development for organizations and agencies relating to tourism development in Hanoi.
  - Development of a study of priority mechanism and policies.
  - Development of a plan on human resources development.

### c) List of priority investment projects

- In terms of tourism
- In other concerning sectors: telecommunication, transportation, electricity, water supply, sewerage, health, education and trade.

### d) Counter-measures for implementing the development plan

## 3) Strengthening of governmental organization's capacity

To propose measures to strengthen the capacity of the implementation agencies of this study on the part of the Vietnam government, in the field of tourism planning, tourism management, and tourism development planning.

## (2) The Major Work for the Study

### M-I. Urban Planning Master Plan

#### 1) Work for the urban planning

- a. Basic survey for city planning (population, industry structure, existing land use etc.)
- b. Selection of the targeting areas and understanding of the issues.
- c. Finalizing the concept for the urban planning

- d. Development of Land Use Plan
- e. Formulation of Urban Facilities Plan (Transportation Facility, Water and Sanitation, Parks and Open Space etc.)
- 2) Work for urban development plan
  - a. Formulation of Urban development strategies,
  - b. Formulation of urban redevelopment projects ,
  - c. Preliminary cost estimation, implementation and investment plan,
  - d. Social and economic impact assessment,
  - e. Identification of priorities among the plan.
- 3) Work for pilot project
- 4) Work for institutional building assistance.
  - a. Training of the relevant staff for urban development planning, management.
  - b. Drafting of relevant acts, regulations and guidelines.

#### **S-I. Urban Transportation Master Plan**

- 1) Work for urban transport master plan
  - a. Review of the existing data, information, design standards, etc. related to the Study
  - b. Data collection and its analysis
  - c. Traffic and transport surveys (including truck cargo transport survey)
  - d. Traffic volume counts and OD survey along major roads
  - e. Public transport survey (including bus, taxi, railway and inland water)
  - f. Traffic management and road facility surveys
  - g. Identification of transport problems
  - h. Identification of socio-economic framework
  - i. Collection and analysis of economic growth, population, employment, etc.
  - j. Travel demand analysis
  - k. Motorcycle is predominant in Hanoi. It is very important to forecast the motorcycle trip demand taking into account the trip characteristics and the structure of motorcycle ownership.
  - l. Basic transport planning concept
  - m. Formulation of transport master plan
  - n. Identification of priority projects among the master plan projects (They may include rehabilitation of existing roads, construction of new roads, improvement of public transport, traffic management on trunk roads and introduction of new urban transport system).
- 2) Work for strengthening of governmental organization's capacity.

- Training programs for transport planning, transport management and urban development planning.

## **S-II. Urban Water and Sanitation Improvement Master Plan**

### **1) Work for the Water Supply Plan**

- a. Data collection, field survey and existing system survey
- b. Review of existing water supply plans
- c. Review of completed and on-going project
- d. Analysis of current situation and problem of existing plan
- e. Analysis of water resource capacity
- f. Revision of water supply master plan
- g. Identification of the projects

### **2) Work for the Sanitation Improvement Plan**

- a. Data collection, field survey and existing system survey
- b. Review of existing plans relevant to the sanitation improvement
- c. Review of completed and on-going project
- d. Analysis of current situation and problem of existing plan
- e. Revision of the master plan for the drainage, sewerage and waste water
- f. Identification of the projects

### **3) Work for strengthening of governmental organization's capacity.**

- Training programs for water supply planning, water resources management and urban sanitation management.

## **S-III. Human Settlement Improvement Master Plan**

### **1 ) Housing Development**

#### **A. Master Plan**

- a. Review of the existing data, information, sociological, economic, etc. related to the Study,
- b. Initial environmental examination (IEE),
- c. Housing demands and supplies survey; and housing demand forecast,
- d. Formation of socio-economic framework for housing development,
- e. Housing development strategies,
- f. Housing development, maintenance and management plan,
- g. Institutional building and human resources development plan,
- h. Preliminary cost estimation, implementation and investment plan,
- i. Social and economic impact assessment,
- j. Identification of priorities among the master plan.

B. Work for strengthening of governmental organization's capacity.

- Training programs for management of non state's owned enterprise operating construction sectors; laws and regulations including high-rise building; construction procedure; mechanism for compensation of site clearance; earthquake-resistant construction technology and its management.

2 ) Green Planning

- a. Data collection, field survey and existing green system survey
- b. Review of existing green planning
- c. Review of completed and on-going projects
- d. Analysis of current situation and problem of existing plan
- e. Formulation of the green master plan

3 ) Landscape Planning

- a. Data collection, field survey and existing system survey
- b. Review of existing landscape plans
- c. Review of completed and on-going projects
- d. Analysis of current situation and problem of existing plan
- e. Formulation of the landscape master plan
- f. Draft of the regulations and guidelines for the landscape plan and preservation
- g. Discussion on the detailed plan of the pilot project
- h. Conduct of the pilot project

**S-IV. Tourism Master Plan**

1) Work for the tourism development plan

- a. Data collection and analysis
- b. Present tourism industry condition survey
- c. Review of existing tourism development plans
- d. Review of law and regulation related with tourism development
- e. Review of tourism resources and tourism infrastructure
- f. Review of natural conditions and social environment
- g. Review of human resources and tourism institutions

2) Work for tourism development master plan

- a. Review of the existing data, information, socioeconomic, etc. related to the Study
- b. Initial environmental examination (IEE)
- c. Tourism market survey and demand forecast

- d. Tourism development strategies
  - e. Tourism product development and management plan
  - f. Tourism promotion and marketing plan
  - g. Institutional building and human resources development plan
  - h. Land use plan
  - i. Tourism infrastructure development plan
  - j. Preliminary cost estimation, implementation and investment plan
  - k. Social / economic impact assessment
  - l. Identification of priority projects among the master plan projects
- 3) Work for strengthening of governmental organization's capacity.
- Training programs for tourism planning, tourism management and tourism development planning.

### **(3) Study Schedule**

The study shall be carried out in accordance with the tentative schedule.

### **(4) Reports to be submitted**

JICA shall prepare and submit the following reports in English to the Government of Vietnam.

- 1) Inception report shall be submitted at the beginning of the Study
- 2) Progress report shall be submitted
- 3) Interim report shall be submitted
- 4) Draft final report shall be submitted
- 5) Final reports shall be submitted to the Vietnam side, within 2 months after receiving the comments of the Vietnam government on the draft final report.

### **2.3. Request for the Study from other donor agencies, if any**

No request has been made to other donor agencies.

### **2.4. Other relevant information, if any**

There is no particular information.

### **3. Facilities and information to be supplied to the Study Team, etc.**

- (1) Assignment of counterpart personnel by the implementing agency for the Study (number, academic background, etc.)**

Counterpart personnel will be assigned according to the request of the Study Team.

**(2) Available data, information, documents, maps, etc, related to the study**

Available data, information, documents, maps and other items related to the Study shall be provided upon request of the Study Team.

**(3) Information on the security conditions in the Study Area**

There are no adverse security problems in the study area.

**4. Global issues (Environment, women in development, poverty, etc.)**

**(1) Environmental components (such as pollution control, water supply, sewage, environmental management, forestry, bio-diversity) of the Project, if any.**

-Environmental issues shall be included in the Study.

**(2) Anticipated environmental impacts (both natural and social) of the Project, if any.**

-Not applicable

**(3) Women as main beneficiaries or not applicable.**

-Not applicable

**(4) Project components which require special considerations for women (such as gender difference, women's specific role, women's participation), if any.**

-Not applicable

**(5) Anticipated impacts on women caused by the Project, if any.**

-Not applicable

**(6) Poverty reduction components of the Project, if any.**

-The projects proposed in the master plan will stimulate economic activity as well as improvement of public welfare of all inhabitants of the city. This will contribute to poverty reduction in the area involved.

**(7) Any constraints against the low- income people caused by the Project.**

-Not applicable

**5. Undertakings of the Government of the Socialist Republic of Vietnam**

In order to facilitate the smooth and efficient conduct of the Study, the Government of Vietnam shall take certain necessary measures:

**(1) To secure the safety of the Study Team,**

**(2) To permit the members of the Study Team to enter, leave and sojourn in the Vietnam in connection with their assignment therein, and exempt them from foreign registration requirements and consular fees,**

**(3) To exempt the Study Team from taxes, duties and any other charges on equipment, machinery and other materials brought into and out of the Vietnam for the conduct of the Study,**

**(4) To exempt the Study Team from income tax and charges of any kind imposed on or in connection with the implementation of the Study,**



- (5) To provide necessary facilities to the Study Team for remittance as well as utilization of the funds introduced in the Vietnam from Japan in connection with the implementation of the Study,
  - (6) To secure permission or entry private properties or restricted areas to conduct the Study,
  - (7) To secure permission for the Study Team to take all data, documents and necessary materials related to the Study out of the Vietnam to Japan and,
  - (8) To provide medical services as needed. Its expenses will be chargeable to members of the Study Team.
- 
6. **The government of the Vietnam shall bear claims, if any arises against member(s) of the Japanese Study Team resulting from, occurring in the course of or otherwise connected with the discharge of their duties in the implementation of the study, except when such claims arise from gross negligence or wilful misconduct on the part of the member of the Study Team.**
  7. **Hanoi People's Committee shall act as counterpart agency to the Japanese Study Team and also as coordinating body in relation with other governmental and non-governmental organizations concerned for the smooth implementation of the Study.**
  8. **Hanoi People's Committee will, as the executing agency of the project, take responsibilities that may arise from the products of the Study.**

**HANOI URBAN DEVELOPMENT MASTER PLAN STUDY  
Appendix C: TENTATIVE STUDY SCHEDULE**

Month	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
M-I Urban Development Master Plan																
Basic Survey																
Land Use Plan																
Urban Facilities Plan																
Urban Development Plan																
Institutional Building																
S-I. Urban Transportation Master Plan																
S-II. Urban Water and Sanitation Master Plan																
S-III. Human Settlement Improvement Master Plan																

HANOI URBAN DEVELOPMENT MASTER PLAN STUDY  
Appendix B: TENTATIVE STUDY FRAMEWORK

